

刊 夕

萬代酒 扶桑第一

りどを城京

秋醴の頃、京城府民館の舞台に展くわれらの京城をどり、梅、櫻、藤、牡丹、朝顔、菊、紅葉の色をとりまくに、櫻の名も花鏡名所暦に題して、東京の美妓たちが十月二日から五日まで、四日間、毎夜二回づつ精魂を限りに躍り抜くのである。名匠・巨師が特にわが京城の趣のために書きおろしたすてきたもの、趣向を凝らした背景に、美しく着飾った絢爛の舞姬、京、浪花のをどりに劣らず京城の誇りを謳ひ舞ふのをどいふ。題意は（一）浪花は牡丹の後、大和長岑の遺蹟、（二）京都の人達（同中）朝顔の故、加賀松花の里芋（矢野の住居）、青島舞の祖國（同中）櫻桃の故郷（矢野の故郷）である。

花競名所曆



(57)

邦枝完二作  
神保朋世論

「吐ッ、  
解かニ。」

「吐く、恥かに――」

「さういふ市川屋敷は、なぞおでござらないといから、おさまりに。」「同んごといひから、おさまりにつて附て来い。」

強くしなめられたのは、世習深く鼻がなかつた。たと獸々しく下へ微おころの從つたつ道は、驚動りかして竹藪穿つた下の激しくと、やがて黒い門の裏りの面へ出た。おころは響くそ屋を聞た。

「は。」「昔でそれたかやうに、中かの聲は聞くにこれに懸た。」

「どうとお聞け下さいませ。」

「かしこまりました。」

戸口は早くに侍女の手を開けら



も戦船に乗つて大急であつておくんとなつて居るが、

「これ何言ふ？」

「はい。」

「合圖のあるまで地蔵はこゝで待つてゐるから、おこふさんと一緒に行け。」

「お、何言ふか。こゝに待つて來す。」

おこが背後の庄に合圖を  
見せ、

「吉吉も歸つて四内へ参入  
する」といふと、

「それと、同時に有るやうな  
聲から、歸りつゝうた聲が即  
ち聞こへる。」

「大それたことをしてしまつたか。」  
「心腹を切られねえといふんだ。うう、さう云つた通り、地獄が腹に刺ひてゐるからは、何事があつても大膽に、眼まで心を落着けて、仇を討つてはねえと約束を。」  
「さうして手首の一糸になるぞ。」  
「よいが、暫たか。」  
「はい。」  
「暫つたら單に行け。」  
「はい。」  
顔を洗つたものゝ、庄吉は又から次へと胸の臍から通上つて来る不安を何んとも思ふた。おのづから、しかも案内知つたおこの背從にして、敵門から次第に敵太の中を縫つて行くんだから、かな道はそれがある彼の記憶にあるたばに、なほさら不安は解るばかりだ。なほ、いふ、おこの背に

「庄吉へはつと一頭を上げた。さうして窓にもたれを懸け、かにも年輩さうな體を賣せなうとに洒した。いづつとくちやを賣せ、誰のゐた。」  
「はい、さうぞ、遅うきれて來てたべ。」  
「はい、さうぞ。」  
母衣は右半の羽目を纏く押した。その三尺、鯉の鱗間が庄吉に、さうのまゝ吸ひ込まれるやうに、三人男目の中へ懸した。  
「お、庄吉、待つゐたぞ。」  
冷めりとするやうに冷い、近衛手か、庄吉の頭に出た。  
「敵も、致さぬもなら。われは、そなたの待つて來るのを、けふ明日か、待つてゐるにちや。」  
逆風にたぬ風くむけにはと、  
「さう、來ませ。」



凉爽

ムターレゾンメ

# 世界之家庭樂

9-3-B

スポーツマンも  
スポーツファンも  
からだが大切  
お肌が大事  
いつも忘れぬ  
メンソレータム

特効  
肌あはれ  
陽和胃  
毒虫  
外傷  
火傷  
靴すれ  
齒痛  
神經痛  
痔疾  
お化粧下  
髪より後

價  
四十五錢  
九十錢  
一圓八十錢









いろいろの設備や道德普及の宣傳

[illegible]

大意氣込みて發會

[illegible]

二十萬圓で府が舗装工事

の擴張

お祭に差支なし

近江郡市への飛脚を減らす  
京都府の各種施設中、京阪東山線道路の建設が、最優先として、先づ「第百十一年度」をもつて一先了るが、十二年度は更に約四分の一に減額して、約九千九百餘圓に減額する。この減額は、十月七日着した「通事」によつて、

關許御堂前設置の道路擴張（朝鮮）  
彈正ガ、ト下から京城御堂島居下  
まゝに、通事によつて、十月七日着

浸水家屋二百廿二

大衆共産党の活動は、上野公園の  
道玄坂に「共産主義講座」の一「回ホリ」を

鐵道局では最近各驛の構内を整理

大島白蠟

[illegible]

洩らさぬ警戒に努めてゐる。

[illegible]

**THE NEW YORK PUBLIC LIBRARY**

足路  
ハカ舗装工事

内する。

[illegible]

り拙者<sup>1</sup>は富家の智で


「よしよしア、後藤氏、一寸先、  
體持ッ。御免ッ。」  
刀を退けて、女中に連れられ、  
平虎、娘お通、土間にあてられて  
居る所へ、又、門出車籠

「おい……そんな  
テはないよオ」  
「オイ出せよオ」

南洋の産

チヤンケンボン

一 金  
個 五  
錢



ソ	イ
ー	カ
ス	リ

日本一の産額 日本一の品質  
 日本一の信用

日本一づくめ

昭和十一年

事書が証明  
絶頂の嵐

器

それに肉声が  
そのまゝ聞える  
ねー

市古

# トリータA

淋疾の新療薬

膿瘍の去散  
膿液の制止  
淋糸の抜清  
濁尿の澄清化  
等の優れた  
阻毒反應を現  
し多年治療  
の宿願にたりし  
特効穩定の淋  
疾に奏效の光  
明を放す

各病店  
にあり

瓶  
七粒装 一〇〇〇  
五粒装 五〇〇  
二粒装 二〇〇

大八五〇の生小人三〇

九月二十四日より二十八日迄 夜半三時入替なし

一 惡魔の空襲	11.43	3.31	7.30
二 暗黒街全滅	1.05	4.54	9.00
三 オリムピック全篇	2.29	6.44	

(一) 本社リチャード・ディクス主演 (二) ユナイテ  
 社リチャード・アレン主演 (三) 朝日ニュース特撮

大八五〇の生小人三〇

疲勞恢復、健康増進

べんきやう、  
勉強づかれ、運動づかれ、仕事づかれ

頭腦の疲れにも肉體の疲勞にも糖分が非常に効果のあることは、彼のマイヤソン博士の實驗によつて明らかつてあります。「LUCAS」の糖の標記最後の消化物で直ぐ吸收される葡萄糖、果糖とから出来て居り最も効果のあるもので、忽ち疲れを去り元氣を旺盛にします。而もは大變美味しい飲物ですから、若旦那誰方にも喜ばれ、美味しくしてやる新時代の飲物として益々大歡迎を受けて居ります。

次の様な人々

○胃腸の悪い人  
○神經衰弱の人  
○産前産後の人  
○



○消化不良の人  
○病中病後の人

○薬店、食料品

●總店 東京・大板  
●支店 東京・大板

九月二十七日迄續劇 日英交し	劍戟劇 成シヨ！ 島陽之助一黨	洋子十八番集の内 女簡定	道行好入道大八御殿の 爲	一華四錢 等 千圓
-------------------	--------------------	-----------------	-----------------	-----------

**朝日座**

進 れに

ラハム・  
は御承知  
すから、  
eng、  
のために

に好適

病質の人  
衰の人  
育不長  
の兒

こりど

不足の兒  
怒不進の人  
にあり——  
出版部  
台名會社



















寺本忠雄

春を待ちつゝ、  
「春風沙汰してあるが其復讐物  
ないことよ」思へば、彼の方の  
来も大分遅行して来た。然しそ  
うしてもまだ一足先鞭に  
方面の調査と方書のプランを  
固めやらうとしたのはかりごと、所  
知を以て解明を希望せぬには行  
つてゐないが、それと昔々上  
り解明の人間はかりごとと云ふ  
も、當分の人に入らざるや。本體  
からはなにより脱離した交通下  
便な解決であるにせむと君々の  
一行には若干の日本の新聞紙  
も添へた。彼らはきつと新聞紙

（譯者）開の中と無様夢中に餘餘  
いながら只貴國の強弱を持  
ち懸けてゐる。さうしてあつた  
も第一番の證據が確着した。  
それで又開闢から進歩を測量  
してゐた一脈で、此の膏炭を磨い  
て、眞實性を證したものだ。  
山王に神取つた嘲の中に英蘭  
に罷駁された。いや、如方  
に驚いてゐた。是等の氣持  
に對して、聞かなく、度重復  
の二名の君が日本東部の職名を  
聲に出してゐる。だが附けた世は  
四散した。悪戯な死状を讀み  
てゐた。

こんな小要合はけ  
生命を前に敵かくす  
一體五ひやりめのか  
るものだが、眞  
の疵ひに果した  
の臣士に幾んど  
するものだからか  
そのすぐ典義  
ものなると思ふ  
う云つたがしらと  
のものに謝絶す  
れど……

あの事件があつたら



つてゐる。  
こんど小強合の決  
生時、朝に敵軍の決  
一隊、さやうの國  
るものだから、國  
の敵ひに迎へたた  
の北七は果てとど  
するものだからか  
果に生れた甲斐  
そのさうな國に  
いものかと思ふ  
う云つたが、こ  
うものを敵軍と  
れども。

當代  
一流  
爭霸  
血戰  
譜  
(18)

當代  
一流  
爭霸  
血戰  
譜  
(18)

堀氏一回勝二人目

小喬交番活番 △六段 坂口

▲五段 梶

第八局 (國は 九五歩迄の局面)

[illegible]

口頭で七五歩は、もう自主  
 的に撤兵へ近がつくつもり  
 で、此の邊で協定の攻撃を  
 受けて安全を確保して、  
 敵に完全な要求を譲つて  
 困りました。これです  
 いので、自分も六八八  
 師を協に仕方がなか  
 掛け待つことにし  
 け振口 二七五に  
 ねましたが、こは  
 七五歩、七角七  
 刺突を計る方が本

[illegible][illegible][illegible]

の力魅と美  
料糲化代近

タ  
ン  
ゴ  
ド  
ー  
ン

# 大懸賞

てあ名のータス畫映るあ味興

## ？誰と誰はータスの人5

(品質等五)

### 風鳥チーゼル

(十五錢の品)

#### 壹本宛

洩れなく  
差上げます

其上に下記の規定で、晴らしい二重賞品が當ります

只今タンゴドーラン  
及び固形タンゴドー  
ラン御買上の方にそ  
の場で

藥用化粧水

カ リ タ マ
本
日
フ イ ド



**答の書き方**  
 上の寛政の五人の「ター」の名を左の  
 氏書いて送つて下さい。  
 (〇の中へ文字を入れる。)  
 日 本：高 〇 早 〇  
 アメリカ：ジョー 〇 パー 〇  
 ドイツ：オネー・デイ 〇 ツビ  
 スエーデン：グ 〇 タ・ガ 〇  
 フランス：シ 〇 ム・シ 〇 ム  
**答の送り方**  
 答案には必ずタシゴドランのレッツ  
 ル(票に貼付のレッテルを水にしみめ  
 てとる。)が図形番をタシゴドランの函  
 中の説明書を添へ住所氏名をハツク  
 書き入れて送つて下さい。  
 (封書にして三切郵便貼付の事へ正解  
 中より抽籤にて警察新聞社員立會  
 左記の賞品を贈ります。)  
**締切** 昭和十一年九月三十日  
**発表** 昭和十一年十一月月上旬  
 本展告掲載新聞紙  
**送り先**  
 大隈市東區南久寶寺町二丁目  
 株式會社 宇野達之助商會 展覽會

# ——素晴らし二重賞品——

壹等

拾

名

特選 訪

問

着

グリー・バウヤニアのアフターヌンドレス  
絹夜具・洋家具セツト・三面鏡

貳等

五十名

高級 銘仙・シシユウ入本銅名古屋帶  
新選 旅行鞆・フランス人形

參等

百

名

晴雨兼用ハラソル・美術置時計  
特製 ハンドバツダ

(以上各等一點自由御選擇)

四等

二千名

ブルース(定額)  
一個

各品の、お申し込みの順序

五等

風鳥チーゼル

養用化粧水

五等

心す汚を服表でし散飛く如の粉白粉 (色七) 品妹姉  
すでの着部暑大きつくよに實くな配

ンラードゴンタ形固

○大・調一 色各 付フタ裏高 入器容なドーマス

[illegible]

**教師の時間**  
 午後二時十分

**新算術教科書**  
**の編纂趣旨**  
 鹽野 直道

◇……小算算前二冊下巻は本年四月一日發行の上巻に就て、十月八日發行の第三巻との間使用せらるべきものである。數計算は上巻に於ける母算の指導の後援に於て、計算の基礎を築き、かくして算法の四則の基礎を築くことが主たる目的である。何進んで數計算を卒しては、總括して體験的な加減をも指導することとした。

◇……世に類するものでは、體験的觀念を併せて、父兄が位「米」を數へて此體の測定作業や實物の觀念によつて形に關する指導にも意を用ひ、これ等の指導は、常に兒童の體験に類照し、兒童の生活に關して、總括的興味と共に認識せし、數理の訓練と共に日常生活の訓練とを與へんとするものである。

◇……以上の要點を以て、此體の編纂である。

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

同席 常盤藤雄 朝雄の土曜收  
良事業について  
同席 鈴木正樹 高橋長樹 重一  
同席 斎藤大造 山田重雄 山田  
コ祐助 御説定座の  
同六時五分 堀越一(京路) 秋の  
遊楽と藝友について 菊池 直次  
同七時三十分(末) 澤田(台場)科  
学界のトピックス  
王正博士 櫻田 一達  
同八時(六) ラヂオドラマ 渡辺  
園田 敏子

お墓さんのいひ通りにお墓さま  
金の馬と銀の馬はどんな働きさ  
んでせう。そして、猪子さんは  
に助かる。せうか

(講) 午後  
七時半  
労働状態  
の打診  
内閣統計局長松本達

[illegible][illegible][illegible]